

# 健診センター



健診センター長  
田上 哲也

専門医資格等 日本内科学会 認定内科医・総合内科専門医・指導医・  
近畿支部評議員  
日本内分泌学会 内分泌代謝科(内科)専門医・指導医・  
教育責任者・評議員  
日本甲状腺学会 専門医・評議員  
厚生労働省 臨床研修指導医  
京都大学医学部 臨床教授・非常勤講師  
京都大学 医学博士

専門分野 内科、内分泌・代謝  
得意疾患 内分泌疾患、甲状腺疾患

## □ スタッフ

平成27年10月1日時点

	氏名	専門医資格等	専門分野	得意疾患
副健診センター長	島 伸子	日本内科学会 認定内科医 日本消化器病学会 専門医 日本消化器内視鏡学会 専門医 日本ヘリコバクター学会 H. pylori(ピロリ菌)感染症認定医	内科 消化器内科 消化器内視鏡検査	消化器疾患 消化器内視鏡検査
非常勤医師	小坂田元太	日本内科学会 認定内科医・指導医 日本循環器学会 認定循環器専門医・近畿支部評議員 日本超音波医学会 超音波専門医・指導医 日本人間ドック学会 人間ドック認定医 京都大学 医学博士	内科 循環器内科 超音波医学	循環器疾患 超音波検査
非常勤医師	前川 高天	日本内科学会 認定内科医 日本消化器病学会 指導医 日本消化器内視鏡学会 指導医・評議員 日本ヘリコバクター学会 H. pylori(ピロリ菌)感染症認定医	消化器内科一般	消化管疾患

## □ 診療科の特徴

食生活の乱れや過度の飲酒、運動不足、喫煙など不適切な生活習慣の積み重ねにより、高血圧や脂質異常症、糖尿病などの生活習慣病が急激に増加しています。生活習慣病の多くは、自覚症状がほとんどないため、気付かないうちに動脈硬化が進行し、心筋梗塞や脳卒中などの重大な結果を招いてしまうことも少なくありません。生活習慣病は、まず予防すること、そして早期発見と早期治療が大切です。また、増加の一途をたどっている様々な臓器に発生する癌においても、予防や早期発見・早期治療が重要であることはいうまでもありません。京都医療センター健診センターは、生活習慣病や癌の早期発見に貢献しています。特に、癌の全身検索に適しているPET-CT健診や、苦痛の少ない経鼻内視鏡を用いた胃がん検診などを行い、癌の早期発見に力を入れています。ご自身だけでなく、大切なご家族の健康を守るために、定期的に健診を受けられることをお勧めします。

## □ 診療(業務)内容

### 高度で贅沢な設備とスタッフ

京都医療センターは各種の高度専門医療施設に指定されていますので、それぞれの診療設備については高度かつ精密な検査機器が配備されています。また、各学会認定の専門医が多数常勤しており、専門的かつ高度な診断が可能となっています。当健診センターでは、最高の設備・スタッフを駆使することにより、みなさまに安心していただける健診を提供しています。

### 健診センター専用棟での迅速な健康診断

平成16年5月に完成した健診センター専用棟には、待合ロビー、診察室、心電図室、超音波検査室、肺機能検査室、X線一般撮影/造影撮影室がすべて完備されていますので、それぞれの検査・診察が効率的かつ迅速にすすめることが可能となっています。また、待ち時間の短縮など、受診されるみなさまのご負担をできるだけ軽減できるよう、常にこころがけていますので、是非ご利用いただきますよう職員一同お待ちしております。

#### 1. より“迅速”に、より“的確”に

健診センター専用棟には、診察室、心電図、腹部超音波検査装置、X線撮影装置、上部消化管内視鏡が完備されていますので、それぞれの検査を迅速かつ効率的にすすめることが可能になっています(コース、オプション内容によっては、中央診療棟での検査、診察になります)。また、各学会の認定医・専門医が多数在籍していますので、より専門的での的確な診断が可能になっています。

#### 2. “点”から“線”の健診

従来の、結果を眺めるだけの“点”の健診ではなく、継続的な健康管理に役立つ“線”の健診を目指しています。特にここ数年来問題視されているメタボリックシンドローム、喫煙関連疾患、ヘリコバクターピロリ菌感染症については、各診療科の専門外来と協力し、継続的な診療を受けていただけるよう心がけています。

#### 3. より“確実”な早期発見

各領域の悪性疾患については、最近の低侵襲治療の発達で、その早期発見はより重要になっています。また近年、がんに対する様々なリスクファクターが明らかにされており、これらのリスクを考慮したハイリスク検診の試みも始まっています。当健診センターでは、子宮がん検診に、子宮頸がんのリスクファクターとされるhuman papilloma virus (HPV)検査を、胃がん検診に血清ペプシノゲン/血中ヘリコバクターピロリ菌抗体検査を、前立腺癌にPSA測定を導入し、また、2014年10月からPETがん検診を開始し、各疾患の早期発見を目指しています。

#### 4. より“楽”な検査

胃がんの早期発見には内視鏡検査(胃カメラ検査)の有用性が指摘されていますが、受診者にとっては、これまで“つらい”検査の一つでした。当健診センターでは極細径内視鏡による経鼻内視鏡検査を導入し、受診者にとって“つらい”検査から“楽な”検査への転換を図っています。

### 〈健診コース〉

基本コース	★基本コース(一般コース・脳ドック・レディースコース)に加えて、各種オプション(肺:胸部CT検査、婦人科:診察・US、乳がん:マンモグラフィなど)を受診者の希望に応じて実施しています。また、本年度からPET健診を始めました。 ★血液サラサラ健診 血液は体内に必要な栄養素、酵素等を運び、老廃物を取り除く働きをします。 生活習慣病予防のために「血液サラサラ健診」を受けてみませんか? ★鼻から行う内視鏡 鼻から行う内視鏡をご存じですか? 経鼻内視鏡検査は、口からの検査に比べ検査時の吐き気、不快感が少ないものとなっています。
一般健診	
生活習慣病	
脳ドック	
レディース	
オプション	
脳オプション	
動脈硬化オプション	
血液サラサラ度オプション	
骨粗鬆症オプション	
各種がんオプション:肺, 前立腺, 乳腺, 子宮	
PET健診	

□ 診療実績(平成27年度)

〈受診者数〉

基本健診

	総受診者数	一般健診	生活習慣病	脳ドック	レディース	PET	胃癌
2011年度	992	891	8	26	26	-	-
2012年度	844	764	11	27	30	-	-
2013年度	866	805	6	34	16	-	-
2014年度	1041	972	6	25	27	11	-
2015年度	1074	965	2	29	20	47	4

オプション

	脳	動脈硬化	血液流動性検査	骨粗鬆症
2011年度	137	94	21	102
2012年度	118	94	36	101
2013年度	122	85	43	93
2014年度	144	135	88	135
2015年度	135	133	69	139

がんオプション

	肺がん	前立腺がん	乳がん	子宮がん
2011年度	48	199	169	157
2012年度	48	161	183	140
2013年度	54	175	197	136
2014年度	76	207	221	138
2015年度	65	215	227	152

〈健診で発見されたがん〉

	咽喉頭癌	食道表在癌	早期胃癌	十二指腸腫瘍	大腸癌	乳癌
2013年度	1(内視鏡)	1(内視鏡)	5(内視鏡)	0	2	0
2014年度	1(内視鏡)	1(内視鏡)	3(内視鏡)	0	1	1(MMG)
2015年度	0	1(内視鏡)	2(内視鏡)	1(内視鏡)	3	1(PET)

	肺癌	前立腺癌	白血病
2013年度	0	0	0
2014年度	1(CT)	0	0
2015年度	1(PET)	1	1

## 上部消化管検診

	総数	内視鏡		透視
		経鼻	経口	
2013年度	762	244	206	312
2014年度	951	389	410	152
2015年度	953	458	390	105

★経鼻内視鏡検査の比率が増加し、透視件数が減少した。

## 胃がんリスク検診

	2015年度	2014年度
A群	617	616
B群	46	88
C群	17	56
D群	5	9
E群(除菌後)	254	168
計	939	937

★HP現感染者が減少し、除菌後の件数が増加した(当院消化器内科を紹介し除菌治療に力を入れた)。

## 大腸がん検診

	便潜血検査		要精検者数	要精検率(%)	精検受診者数	精検受診率(%)	癌	癌発見率(%)
	件数	陽性数						
2013年度	781	73	73	9.3	37	50.7	2	0.26
2014年度	962	162	157	16.3	121	77.0	1	0.10
2015年度	995	145	142	14.4	78	54.9	3	0.3

	癌陽性反応的中度(%)	腺腫	腺腫発見率(%)	腺腫陽性反応的中度(%)
2013年度	2.74	6	0.77	8.23
2014年度	0.64	44	4.57	28.0
2015年度	2.11	19	1.91	13.4

## 2015年度 PET検診(47人)で発見された腫瘍性病変

肺癌	1
乳癌	1

★47人中2人と高率に癌が発見されている。

## 2015年度

乳がん検診 249人	実数	%
要精検率	98/249	39.4
精検受診率	78 /98	79.6
精検未受診率	1/98	1.0
精検未把握率	19/98	19.4
乳がん発見率	0/249	0.0
陽性反応的中度	0/98	0.0

子宮がん検診 172人	実数	%
要精検率	4/172	2.3
精検受診率	4/4	100.0
精検未受診率	0/4	0.0
精検未把握率	0/4	0.0
子宮頸がん発見率	0/172	0.0
陽性反応的中度	0/4	0.0

前立腺がん検診 (PSA) 215人	実数	%
要精検率	8/215	3.7
精検受診率	6/8	75.0
精検未受診率	0/8	0.0
精検未把握率	2/8	25.0
前立腺がん発見率	1/215	0.5
陽性反応的中度	1/8	12.5

### 〈サリドマイド健診〉

先行の「全国のサリドマイド胎芽病患者の健康、生活実態に関する研究班」の研究成果を踏まえ、中年期を向かえた患者の今後の医療上・生活上の問題点を明確にし、有効な医療及び支援のあり方を検討する。また、外国での患者に対する医療の取組みに関する調査も進め、国際的な医療情報交換を推進し、患者に対する支援のあり方、取組みを世界的規模で検討していく。

京都医療センター健診センターでは、西日本居住者を対象に健診を実施している。

	サリドマイド健診
2012年度	10名
2013年度	8名
2014年度	8名
2015年度	7名